

～ 2025年2月現在、17ゴール/88項目の取り組み ～





☆キーワードのご説明 【♥はSDGsの取組項目数】



○「4つの環境配慮」 2007年の京都移転を機に実現できた環境設備群



- ①太陽光発電 ②屋上緑化 ③ビオトープ ④雨水再利用

○「CREATIVE50」



～NEURON Future Vision～ 2013年の40周年に、10年後[50周年]にあるべき事業展望を発表、収益の獲得と分配の理想的な将来フローを示し、全社員で共有。

○「エコアクション21」



～EA21～ 2015年7月に認証取得。環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステム(EMS)。

○「ディーセント ワーク」



～DECENT WORK～2016年7月に表明。ILO事務局長が発信した、喫緊重要命題「働きがいのある人間らしい仕事(組織、企業)」に強い感銘を受け、自社が目指すべき企業像に。

○「NEURON-WI」



～NEURON Workway Innovation～2019年2月にスタートした独自の働き方改革。稼働日数激減からの生産性向上を目指す。

1. 貧困をなくそう



- (1)♥♡♡♡♡♡ユニセフ・マンスリーサポートプログラム参加(2015.7～)
- (2)♥♡♡♡♡♡「ディーセント・ワーク」企業を表明(2016.7～)
- (3)♥50円自販機の設置(2020.6～)
- (4)♠♧コロナ禍対策:「社内公共事業」計画発表(2020.6～)

- (1)テレビCMから海外現場の貧困・窮状を知る。参加から今年で6年目。
- (2)「報酬と厚生」、「やりがいといごこち」重視の職場づくり。
- (3)会社負担による50円自動販売機の実現。
〔サントリーとコカコーラ、40種以上〕
- (4)コロナ禍で受注が激減した際の
製造本部仕事量と報酬を勘案。
外部に頼まずに自社で取り組む
「社内公共事業」計画を発表。



2. 飢餓をゼロに



- (1)♥♥♥♥♥ ユニセフ・マンスリーサポートプログラム参加(2015.7~)
- (2)♥♥軽食・おやつの社内販売(2022.3~)

(1)『現在でも栄養が不足している子どもたちが世界に1億人以上。命にかかる重度の栄養不良に苦しむ5歳未満児が1430万人。2019年は490万人の子どもが重度急性栄養不良の治療を受けました。』

〔(公財)日本ユニセフ協会 HPより〕

(2)福利厚生の一環で
空腹を満たす社内売店の設置



3. すべての人に健康と福祉を



- (1)♥従業員の健康管理(1973～)
- (2)♥「京都府福祉のまちづくり条例」適合証 授与(2007.7～)
- (3)♥AED導入、救命講習の実施(2007.7～)
- (4)♥「安心安全ガイド」作成、配布開始(2015.6～)
- (5)♥♥♥♥ユニセフ・マンスリーサポートプログラム参加(2015.7～)
- (6)♥♥♥♥♥♥「ディーセント・ワーク」企業を表明(2016.7～)
- (7)♥♥♥♥NEURON-WI (独自の働き方改革)の推進(2019.2～)
- (8)♠♠♠コロナ禍対策:手当支給(2020.7～)
- (9)♥毎月22日禁煙デー(2021.8～)
- (10)♥健康経営優良法人認定(2022.4～)

(6)「報酬と厚生」、「やりがいといごこち」重視の職場づくり。
女性・スーパーシルバー・海外メンバーなどを積極採用。



(7)2019年4月に政府が提唱した「働き方改革」に完全呼応するため
就労時間の大幅削減へ、大きく舵を切る様々な改革をスタート。

(9)毎月22日(スワンズワンの日)に禁煙デーの実施。

(10)健康の保持・増進につながる取組の推進により、
中小規模法人部門「健康経営優良法人2022」認定。



4. 質の高い教育をみんなに



- (1)♥個人資格取得開始(2007.7~)
- (2)♥専門家[大学教授]による定期勉強会(2011.9~)
- (3)♥♥♥「CREATIVE50」(2013.6~)
- (4)♥♥♥♥♥ユニセフ・マンスリーサポートプログラム参加(2015.7~)
- (5)♥♥♥♥♥♥「ディーセント・ワーク」企業を表明(2016.7~)
- (6)♥コーチング受講(2021.8~) (7)♥話し方セミナー(2021.8~)
- (8)♥♥♥海外人材へのN検支援(2018.9~) (9)♥♥♥大阪大学接合研究所寄付
- (10)♥♥♥地震ライフライン工学の受講(2021.11~)
- (11)♥♥♥「サウスラボ試験機」水道評価事業(2022.11~)
- (12)♥ NPOアントレプレナーシップ開発センター 事業支援(2023.2~)

(1)製造・品証メンバー[計31名]がJIS、ボイラー溶接士、
非破壊検査など現在76ライセンス有。資格手当あり。



The Global
Enterprise Challenge

(2)製造メンバーのみならず、営業、設計、品証部全員が
溶接、冶金、材料工学[金属疲労、腐食など]を学ぶ。

接合科学共同利用・共同研究拠点
大阪大学 接合科学研究所
Joining and Welding Research Institute Osaka University

(5)「報酬と厚生」、「やりがいといごこち」重視の職場づくり。
免許取得、更新費用もすべて会社負担。



(10)地震ライフライン工学の専門家小池武氏による人材育成。
(12)「グローバルエンタープライズチャレンジ」への支援

5. ジェンダー平等を実現しよう



- (1)♥女性役員登用(2007.7～)
- (2)♥♥♥♥♥「ディーセント・ワーク」企業を表明(2016.7～)
- (3)♥♥♥♥NEURON-WI(独自の働き方改革)の推進(2019.2～)
- (4)♥♥京都府「子育て環境～職場づくり行動宣言」(2019.7～)
- (5)♥♥♥海外人材のN検支援(2018.9～)
- (6)♥♥男性育児休暇取得(2020.11～)

(1)取締役 総務部部長として活躍中。
〔入社10年目に就任、現在13年目〕



(2)「報酬と厚生」、「やりがいといごこち」重視の職場づくり。
「公平に、とにかく公平に」が評価の基本。
性別・年功序列よりも業績・貢献序列。



(3)政府提唱の「働き方改革」に呼応、
子育て中や子育てを卒業した方たちを積極雇用。

(4)京都府知事肝いりの「子育て環境日本一に向けた
職場づくり行動宣言」へ登録。出生率上昇中。

(6)ワークライフバランスの一環、男性育児休暇奨励。

6. 安全な水とトイレを世界中に



- (1)♥♥「4つの環境配慮」のうち、雨水再利用(2007.7～)
- (2)♥♥♥♥♥エコアクション21認証取得(2015.7～)
- (3)♥♥水道事業部新設(2015.8～)
- (4)♥♥♥♥♥ユニセフ・マンスリーサポートプログラム参加(2015.7～)

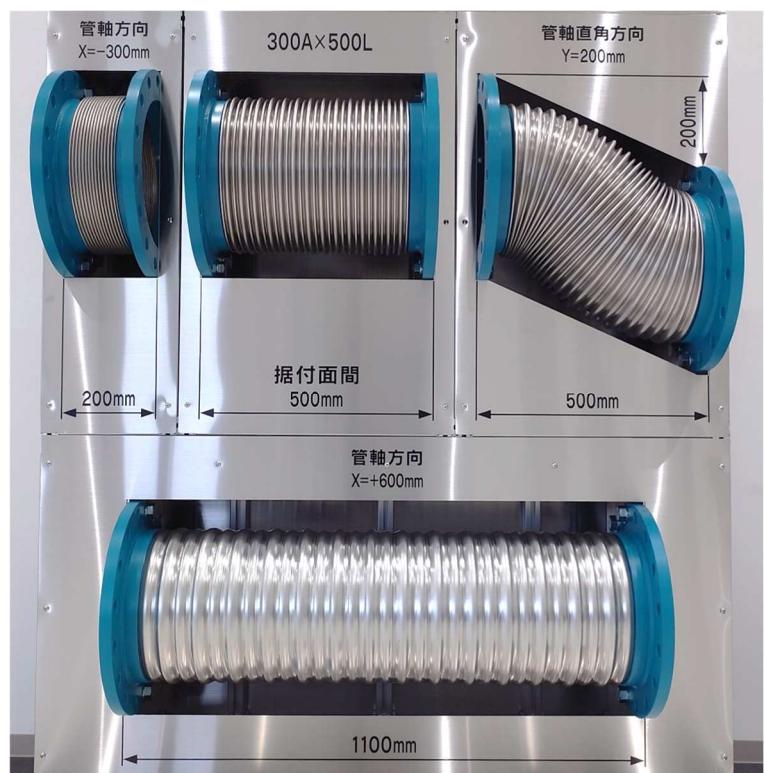
(1)雨水を貯水槽に集めて、工業用水として利用。

(2)前年比、水使用削減目標クリア。
緑地灌水システムの効果、
小まめな蛇口止水の慣例化。

(3)上水道の耐震継手[シナプスシリーズ]や
老朽管更新用のステンレス長尺ホース
[アナコンダフレキ]を設計・製作・販売。

(4)『2019年には64カ国で緊急事態下の、
3,910万人の水利用を支援しました。』

極短面間型 防災継手 MCジョイント®



7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに



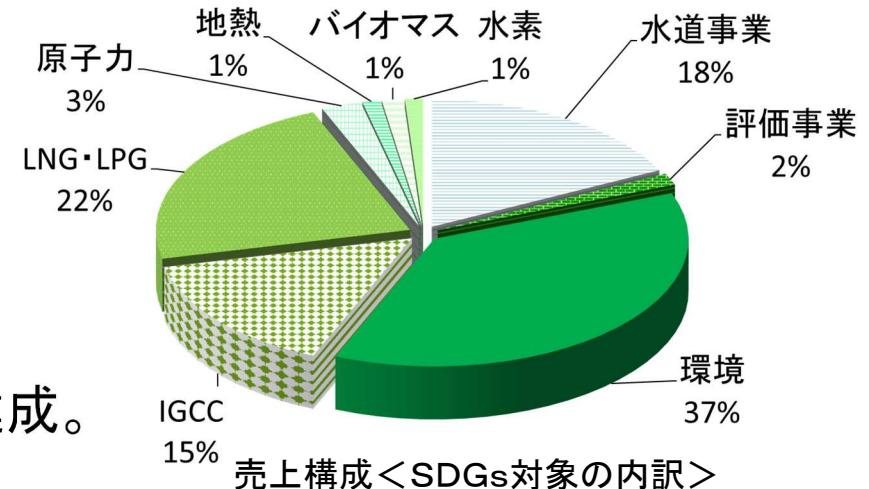
- (1)♥♥♥「4つの環境配慮」のうち、太陽光発電(2007.7～)
- (2)♥♥♥♥♥エコアクション21認証取得(2015.7～)
- (3)♥工場全棟LED照明に(2016.3～)
- (4)♥♥「低炭素」「脱炭素」製品とサービスの提供

(1)2007年7月、本社屋上に10kW敷設。
さらに2016年8月、広島県竹原市の
メガソーラーPに参画。[45.9kW × 3基]

(2)化石燃料、CO₂年間10%削減目標制定、
直近は電力と自動車燃料が14.7%増加も、
売上高1万円当たりのCO₂排出量は目標達成。

(3)工場全棟に導入、省エネ推進。☆寿命は…。

(4)「低炭素」:LNG、LPG、IGCC、
「脱炭素」:地熱、バイオマス、水素プラントに製品納入
および現地プラント配管の診断。



8. 働きがいも経済成長も



- (1)♥♥♥「CREATIVE50」(2013.6～)
- (2)♥♥♥♥♥「ディーセント・ワーク」企業を表明(2016.7～)
- (3)♥ニューロン フットサル部創設(2018.4～)
- (4)♥♥♥♥NEURON-WI(働き方改革)の推進(2019.2～)
- (5)♥♥京都府「子育て環境～職場づくり行動宣言」(2019.7～)
- (6)♠♠コロナ禍対策:軍資金確保 有事の準備(2020.3～)
- (7)♥初社長賞授与,業績の見える化(2021.4)
- (8)♥♥軽食・おやつの社内販売(2021.3～)

- (1)2020年4月、「第二創業」への準備と投資。
- (2)「やりがいといごこち」の職場づくり。
「社員満足が顧客感動に直結する」が経営理念。
- (4)年間休日数を106日から125日以上に。
生産性向上必須、見える化と効率化を推進中。
 - ◎従来比較で高効率実現は特別手当。
 - ◎改善提案の入賞・部長賞、ファインプレー賞
 - ◎「One Teamボーナス」◎「有休くじ」
- (5)ダイバーシティ雇用、子育て環境醸成を目指す。

☆社員データ [2025.2.1]

- ・全社員55名、5年以内入社19名
- ・40歳未満28名、女性4名
- ・60歳以上6名(内、後期高齢者2名)
- ・平均年齢40歳

- ・出生率:2.26 ・持ち家率:85%

9. 産業と技術革新の基盤をつくろう



- (1)♥事業と技術の継承(2011.6～)
- (2)♥7つの補助金採択(2011.7～)
- (3)♥素粒子、加速器関連の製品開発を継続(2011.8～)
- (4)♥♥♥「CREATIVE50」(2013.6～)
- (5)♥AIを見据えた最新溶接口ボットの導入(2018.5～)
- (6)♥♥♥大阪大学接合研究所寄付
- (7)♥♥新技術・新製品の開発(2021.～)
- (8)♥♥♥地震ライフライン工学の受講(2021.11～)
- (9)♥♥♥「大変位耐震試験機」水道評価事業(2022.11～)



- (1)ダンパ[大口径流量調整用]、マイクロベローズ[真空・バルブ・計器用]
メーカー2社の設計、製作事業を引き継ぐ。
- (2)文科省やNEDOなどからの支援を受け、“Tomorrow！”TEAMが悶絶奮闘中。
- (3)KEK主導のJ-PARC[大強度陽子加速器施設]やKAGRA[大型重力波望遠鏡]へ製品納入。
- (4)新エネルギーと防災関連の研究開発を継続中、コア技術[液圧成形]
進化と最新鋭機[EBW、FL]活躍。
- (5)FANUCとAIソフトメーカーへ当社開発メンバーからの要求。
アームロボットからヒューマノイドロボットへ。
- (9)2022年秋竣工『管路防災研究所』内にて、「大変位耐震試験機」での
配管の防災・耐震化技術に関する様々な検証実験や実験の受託予定。

10. 人や国の不平等をなくそう



- (1)♥♥♥♥♥♥「ディーセント・ワーク」企業を表明(2016.7～)
- (2)♥♥♥♥NEURON-WI(働き方改革)の推進(2019.2～)
- (3)♥♥♥海外人材のN検支援(2018.9～)
- (4)♥♥男性育児休暇取得(2020.11～)

(1)「報酬と厚生」、「やりがいといごこち」重視の職場づくり。
海外メンバーを2018年に初採用、現在は7名在籍。



(2)海外メンバーの評価と報酬を日本人と同等に。幹部昇格に期待。

(3)日本語検定N2, N3合格実績あり。



(4)男性の育児休暇取得を推進

11. 住み続けられるまちづくりを



- (1)♥♥♥♥♥エコアクション21取得(2015.7～)
- (2)♥♥水道事業部新設(2015.7～)
- (3)♥防災グッズの配布、贈答(2017.7)
- (4)♥♥新技術・新製品の開発(2021.～)
- (5)♥♥♥地震ライフライン工学の受講(2021.11～)



- (1)年に一度の監査を受審し、更新継続。
環境経営方針、および同目標を制定し維持、継続。
(環境経営レポートを公開)
- (2)防災面[地震、老朽管破裂]で貢献できる
耐震継手やフレキホースを設計・製作・供給。
- (3)危機管理対策。
「非常用持出袋」を全社員配布、主要取引先へ贈る。
近年の異常気象や自然災害への備えの一助に。
- (4)防災継手の新開発
- (5)ライフライン地震工学の専門家小池武氏による人材育成。



- (1)♥各種工場認定取得(1998.5～)
- (2)♥ISO9001取得(2007.9～)
- (3)♥♥♥♥♥エコアクション21認証取得(2015.7～)
- (4)♥「設備・レイアウト提案」実施(2017.10～)
- (5)♥経年劣化の補修事業

- (1)各種工場認定、製造許可を取得。
- (2)2015年度版も更新継続。
- (3)廃棄物管理票(マニフェスト)で
産業廃棄物の適正な処理を実施。
- (4)移転10年目の大規模5S実行計画。
①動線見直②配置変更。
- (5)製品の経年劣化による補修を
積極的に実施 (リペア工事)

☆法人:工場認定、製造許可

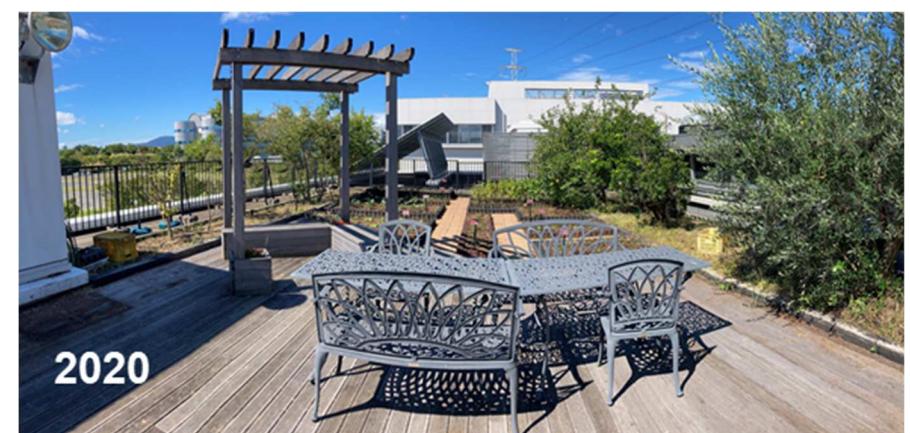
- ・ISO (JIS Q9001) 【NKKKQA】
- ・電気事業法 溶接管理プロセス認証【経産省】
- ・電気事業法 溶接認可【経産省】
- ・高圧ガス保安法 溶接施工法認可【経産省】
- ・第一種圧力容器 製造認可【厚労省】
- ・ボイラー容器 製造認可【厚労省】
- ・消防法 危険物可撓管継手性能評定【総務省】
- ・日本海事協会 ClassNK舶用機器使用承認
- ・日本水道協会 検査認定工場

13. 気候変動に具体的な対策を



- (1)♥「京都府環境トップランナー」を受賞(2010.6~)
- (2)♥♥♥♥♥エコアクション21(2015.7~)
- (3)♥♥「低炭素」「脱炭素」製品とサービスの提供

- (1)京都府が、『環境の保全や創造に向けた先駆的・先進的な取組みを行い、京都府民の環境配慮行動に多大な影響を与えた事業所・団体に対して表彰する』もので、平成13年に新設され、毎年1回京都府の全市町村が推薦した団体の中から知事が決定する。
- (2)LED照明を、工場全棟に加え接客ブース、会議室も追加で切り替え。
- (3)再生可能エネルギー(地熱、バイオマス、水素など)プラントに製品納入。

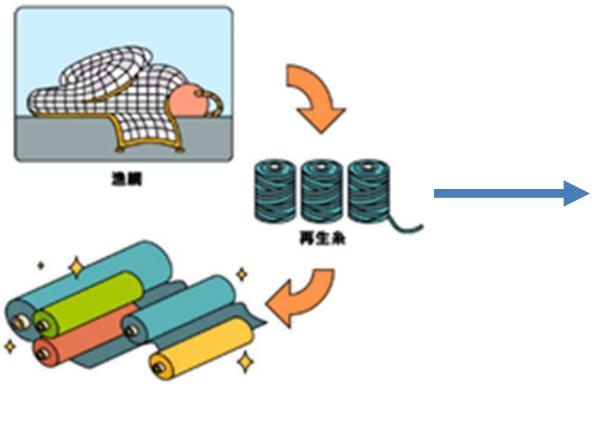


14. 海の豊かさを守ろう



(1)♥紙製ストローに切り替え(2019.2~)

(2)♥廃漁網の再利用 管防研の椅子(2022.11~)



海の生態系を脅かす
プラスチックごみの約3割が漁具

プラスチックごみによる海洋汚染。
特にマイクロプラスチックは生息環境に
深刻な影響。「Apiste HP」より

(1)♥♥♥「4つの環境配慮」の屋上緑化とビオトープ(2007.7~)

[屋上緑化]

『芝生以外は全て食べることができる!』として樹木、菜園をスタート。
毎年旬の野菜や果物を収穫。



[ビオトープ]

半年に一度の生態物調査を実施。

63種類の草木、45種類の昆虫が確認。中には絶滅危惧種に指定されているセグロイナゴやショウワリョウバッタモドキ、カマキリが繁殖。

生物多様性に配慮した維持管理により、草地性の植物や昆虫の避難場所(レフュージア)として重要な役割を果たしている。
子供たちの憩いの場でもあります。



ナミアゲハの幼虫



(1)♥「コンプライアンス指針」制定(2017.1~)

(2)♥被災地へ物資、寄付、義援金(1995.1~)

☆1995年1月 阪神淡路大震災(長田区へ)

☆2011年3月 東日本大震災(日本赤十字へ)

☆2020年7月 熊本県人吉市(人吉市役所へ)

☆2022年3月 ウクライナ(ウクライナ大使館へ)

☆2023年2月 トルコ・シリア大震災(Unicefへ)

☆2024年1月 能登半島地震(石川県へ)

(1)指針(公正取引、企業倫理、法令、
反社会的勢力の排除など)を
制定し全社員で遵守徹底。

(2)阪神淡路大震災以来、
国内外問わず、被災地支援を実施。



17. パートナーシップで目標を達成しよう



- (1)♥産官学連携(2004.7～)
- (2)♥代表の公的役割(2007.7～)
- (3)♥地域貢献、企業自治会発足など(2008.7～)
- (4)♥地元中学校の職場見学、体験受入(2010.5～)
- (5)♥2025年 大阪・関西万博へエントリー(2020.1～)
- (6)♥♥♥大阪大学接合研究所寄付
- (7)♥♥♥「サウスラボ試験機」水道評価事業(2022.秋～)



- (1)京都府、精華町、つくばKEK、阪大、同大、京大、神大
- (2)現在は(公財)京都産業21理事、京都府就職特命大使。
- (3)
 - ①「けいはんな学研都市・精華地区まちづくり協議会」の立上げメンバー、初代副会長、および「日時計レーザーの会」会長。当地の恵まれた環境を維持発展させ、企業間の親睦、技術交流や地域発展を目指している。
 - ②神社へ狛犬さん 寄贈 [大阪・四条畷市]
 - ③公民館建て替え 寄付 [大阪・大東市]
- (4)地元中学校の職場体験カリキュラムを毎年継続受け入れ。
- (5)メインテーマ“いのち輝く未来社会のデザイン”から「ロボットアナコンダ」、「水管カテーテル」。

